

令和7年度 ESAT-J YEAR 2 個人レポートサンプル

おもて
表面

ESAT-J YEAR 2 中学校英語スピーキングテスト

English Speaking Achievement Test for Junior High School Students

個人レポート

年度	令和7年度/2025年度	中学校名	都庁立都庁中学校
受験日	2026-02-10	年・組・出席番号	1年3組10番
受験用二次元コード	1234xxxxxxxx	受験者氏名	シンジユク タロウ

SAMPLE

今回の結果

総合評価

Excellent!

評価	説明
Excellent!	ESAT-J YEAR 2 の目標とするレベルを超えています。
Good!	ESAT-J YEAR 2 の目標とするレベルにあります。
You can do it!	ESAT-J YEAR 2 の目標とするレベルまでもう少しです。

Part 別評価

Part A (音読)	Part B (会話)	Part C (イラストの説明)	Part D (ナレーション)	参考 CEFR-J レベル
				A2.1 (B2.0未満)

Part 別評価について

各 Part で達成したこと	
Part A	文章に書かれている内容を、聞き手にはっきり、効果的に伝えることができた。
Part B	身近な話題について、相手からの質問に答えたり、相手に質問したりして、十分にやり取りすることができた。
Part C	何がどこにあるのか、誰が何をしているのか、イラストに示された場面を適切に説明することができた。
Part D	過去の出来事について、順序立てて話すことができた。

学習アドバイス

- ◆文章の内容が相手に更によく伝わるよう、イントネーションやリズム、間の取り方に気を付けてみましょう。
- ◆自分のことや身近な話題について、相手と意見交換したり、情報を補ったりしながら、分かりやすく話できるように練習しましょう。
- ◆日常生活において、聞き手に分かりやすく説明できるように練習しましょう。
- ◆過去の出来事に限らず、身の回りの出来事を分かりやすく伝えられるように練習しましょう。



※あなたにおすすめの教材は、二次元コードから確認できます。

裏面

(参考) CEFR 及び CEFR-J について

SAMPLE

ESAT-J YEAR 1, YEAR 2 及び YEAR 3 は、CEFR レベル及び CEFR-J レベルを参考にして、段階的に学年ごとの目標レベルを設定しています。ESAT-J YEAR 3 は、ESAT-J GRADE で評価されます。

該当する各 CEFR レベルの説明 (**1)	参考 CEFR-J レベル	各学年の測定範囲と目標レベル			ESAT-J GRADE
		YEAR 1	YEAR 2	YEAR 3	
A2 ・身近で日常的な事柄などについて、簡単なやり取りを続けることができる。 ・自分や身の回りの状況などについて、簡単な語句や文をつないで、説明することができる。	A2.2				A
	A2.1				
A1 ・ごく身近で個人的な事柄などについて、簡単な表現を用いて、やり取りをすることができる。 ・自分や他人、場所などについて、簡単な語句を並べて、述べるることができる。	A1.3				B
	A1.2				
	A1.1				
PreA1 ・自分のことや日常生活などについて、短い定型的な表現を用いて、尋ねたり答えたりすることができる。 ・自分のことなどについて、短い語句を用いて、伝えることができる。	PreA1				E
(全ての課題において回答がない、又は、無関係なことを答えている。)					F

**1 Council of Europe(2020) を基に、中学生向けに分かりやすく簡潔に説明したものです。

CEFR とは

CEFR (Common European Framework of Reference for Languages : 欧州言語共通参照枠 ; 2001, 2020) は、欧州評議会 (Council of Europe) によって発表された、外国語能力の参照基準です。



※ : Council of Europe の CEFR に関するウェブサイト [英語]

CEFR-J とは

CEFR-J は、CEFR を基に、日本の英語教育での利用を目的に作られた、英語能力の到達度指標で、「英語を使って何が出来るか」を示しています。



※ : CEFR-J のウェブサイト

中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J) について

ESAT-J (English Speaking Achievement Test for Junior High School Students) は、中学校の授業で身に付けた英語の「話すこと」の力を測るためのスピーキングテストです。東京都教育委員会は、「グローバル人材育成計画」の取組として、小・中・高校で一貫した英語教育の推進により、生徒の「使える英語力」の育成を目指します。

令和7年度 ESAT-J YEAR 2 個人レポートの見方

おもて
表面

ESAT-J YEAR 2 中学校英語スピーキングテスト English Speaking Achievement Test for Junior High School Students

個人レポート

1	年度	令和7年度/2025年度	中学校名	都庁区立都庁中学校
	受験日	2026-02-10	年・組・出席番号	1年3組10番
	受験用二次元コード	1234xxxxxxxx	受験者氏名	シンジユク タロウ


1 受験したテストの情報と受験者の情報が記載されています。
受験者氏名：受験者の氏名がカタカナで記載されています。
受験用二次元コード：受験者が受験時に使用した受験票の個別識別番号です。

SAMPLE

今回の結果

2	総合評価	
	評価	説明
	Excellent!	ESAT-J YEAR 2 の目標とするレベルを超えています。
	Good!	ESAT-J YEAR 2 の目標とするレベルにあります。
	You can do it!	ESAT-J YEAR 2 の目標とするレベルまでもう少しです。

2 今回のテストの総合的な評価を、3段階で表しています。
 各評価の説明については、「総合評価」右側の表を確認してください。

3	Part 別評価	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div>Part A (音読) </div> <div>Part B (会話) </div> <div>Part C (イラストの説明) </div> <div>Part D (ナレーション) </div> </div>	4	参考 CEFR-J レベル 
---	----------	--	---	--

3 今回のテストのPart別の評価を、星 (★) の数で表しています。
 各評価の説明については、下部の「Part別評価について」を確認してください。

Part 別評価について

各 Part で達成したこと	
Part A	文章に書かれている内容を、聞き手にはっきり、効果的に伝えることができた。
Part B	身近な話題について、相手からの質問に答えたり、相手に質問したりして、十分にやり取りすることができた。
Part C	何がどこにあるのか、誰が何をしているのか、イラストに示された場面を適切に説明することができた。
Part D	過去の出来事について、順序立てて話すことができた。

4 Part B, Part C 及び Part D (会話、イラストの説明、ナレーション) の評価に基づき、「参考CEFR-Jレベル」が記載されています。「参考CEFR-Jレベル」については、裏面で、中学生向けに分かりやすく簡潔に説明しています。

5	学習アドバイス	<ul style="list-style-type: none"> ◆文章の内容が相手に更によく伝わるよう、イントネーションやリズム、間の取り方に気を付けてみましょう。 ◆自分のことや身近な話題について、相手と意見交換したり、情報を補ったりしながら、分かりやすく話ができるように練習しましょう。 ◆日常生活において、聞き手に分かりやすく説明できるように練習しましょう。 ◆過去の出来事に限らず、身の回りの出来事を分かりやすく伝えられるように練習をしましょう。
---	---------	--

5 Part A, Part B, Part C 及び Part DのPart別評価に対応した学習アドバイスを記載しています。また、「総合評価」に対応した教材へのリンクを二次元コードで掲載しています。

※あなたにおすすめの教材は、二次元コードから確認できます。

